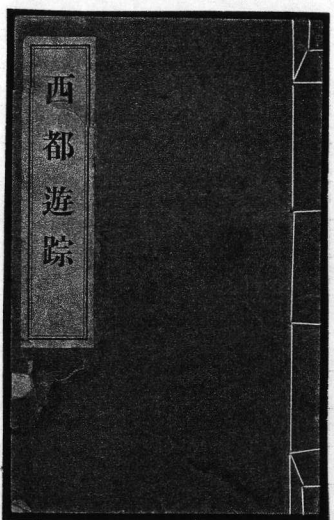


服部擔風 はつり だんぷ 漢詩人。慶應二年十一月十日（自尾張國生乳、昭和二十九年五月二十七日歿（二〇七一—一九六四））。諱輒、字子雲、通稱余之丞。久米之丞。別號祭花龜主人、藍亭、葦塘、擔風老人等。森槐南、永坂石球等の師等。明治四十一年隨鷗吟社客員。佩蘭吟社等の主宰。昭和二十七年日本藝術院賞受賞。

著書『養淵詩話』（明治四十一年七月十日自刊）、『黃辛田絶句』全二冊（批、達致民校、昭和十年五月十五日愛知・雅聲社）、『西都遊踪』（昭和十一年七月五日愛知・自刊）、『藍亭詩存（附『清心詩草』）』（佐藤蘇水編、昭和十六年四月二十九日愛知・清心吟社）等。



西都遊踪